

契約番号:

工事名:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-1

[記入方法]:該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	施工体制が優れている。	施工体制が良好である。	施工体制が適切である。	施工体制がやや不適切である。	施工体制が不適切である。
		対象	評価	[評価対象項目]		
		<input type="checkbox"/>		施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当項目があれば.....e		
		<input type="checkbox"/>		施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質管理体制が、書面に適切に記載されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全管理体制が、書面に適切に記載されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設業退職金共済制度(建退共)に係る手続き、管理が適正に実施されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工体制一般に関して、改善に係る指示事項が無い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
		●判断基準		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値 で評価する。 ③ 評価値( %) = ( )評価数 / ( )評価対象項目数 × 100 ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。		
		評価値が90%程度以上.....a				
		評価値が80%~90%程度.....b				
		評価値が60%~80%程度.....c				
		評価値が60%程度未満.....d				

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-2

工事名:

[記入方法]:該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	Ⅱ. 配置技術者 (現場代理人等)	配置技術者として優れている。	配置技術者として良好である。	配置技術者として適切である。	配置技術者としてやや不適切である。	配置技術者として不適切である。
		対象	評価	[評価対象項目]		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当項目があれば.....e		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場代理人として、工事全体の把握ができています。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	書類及び資料が適切に整理されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配置技術者／現場代理人に関して、改善にかかる指示事項が無い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
				<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%～90%程度.....b</p> <p>評価値が60%～80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>		
				<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( )評価数 / ( )評価対象項目数 × 100</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。</p>		
				<p>※1. 建築一式工事を施工する場合において、一式工事の内容である他の建設工事(専門工事)を自ら施工する時は、当該専門工事に関し資格を有する者を置くものとする。なお、主任技術者が当該専門工事の資格を有していれば、専門技術者を兼ねることができる。</p> <p>※2. 作業主任者を選任すべき作業は、労働安全衛生法施行令第6条による。</p>		

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-3

工事名:

[記入方法]: 該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	施工管理が優れている。	施工管理が良好である。	施工管理が適切である。	施工管理がやや不適切である。	施工管理が不適切である。
		対象	評価	[評価対象項目]		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当項目があれば.....e		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場内での整理整頓が、日常的に行われている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用する建築材料(以下「材料」という。）・設備機材(以下「機材」という。)の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社内検査が計画的に行われている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理に関して、改善にかかる指示事項が無い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
		<b>●判断基準</b> 評価値が90%程度以上.....a 評価値が80%～90%程度.....b 評価値が60%～80%程度.....c 評価値が60%程度未満.....d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100 ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。	

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-4

工事名:

[記入方法]:該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	工程管理が優れている。	工程管理が良好である。	工程管理が適切である。	工程管理がやや不適切である。	工程管理が不適切である。
		対象	評価	[評価対象項目]		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当項目があれば.....e		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	請負者の責による夜間や休日の作業がない。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休日・代休の確保を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程管理に関して、改善にかかる指示事項が無い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%~90%程度.....b</p> <p>評価値が60%~80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>				

① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。

② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。

③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100

④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-5

工事名:

[記入方法]:該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	安全対策が優れている。	安全対策が良好である。	安全対策が適切である。	安全対策がやや不適切である。	安全対策が不適切である。
		対象	評価	[評価対象項目]		
		<input type="checkbox"/>		安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当項目があれば.....e		
		<input type="checkbox"/>		安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
		<input type="checkbox"/>		安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。 上記該当項目があれば.....c		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正指示している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	過積載防止に十分に取り組んでいる。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全対策に関して、改善にかかる指示事項が無い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
				<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%～90%程度.....b</p> <p>評価値が60%～80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>		
				<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( )評価数 / ( )評価対象項目数 × 100</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。</p>		

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-6

工事名:

[記入方法]:該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	IV. 対外関係	対外関係が優れている。	対外関係が良好である。	対外関係が適切である。	対外関係がやや不適切である。	対外関係が不適切である。
		対象	評価	[評価対象項目]		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当項目があれば.....e		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事施工にあたり、近隣住民(入居官署等を含む)と適切に協議及び調整を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	入居官署に対し、保守管理等について引渡し時の説明資料が適切に整備されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣住民(入居官署等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場のイメージアップに取り組んでいる。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	対外関係に関して、改善にかかる指示事項が無い。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
				<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%~90%程度.....b</p> <p>評価値が60%~80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>		
				<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。</p>		

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-7

工事名:

[記入方法]: 該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	a	b	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	出来形が優れている。	出来形が良好である。	出来形が適切である。	出来形がやや不適切である。	出来形が不適切である。			
		対象	評価	[評価対象項目]					
		<input type="checkbox"/>		工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。 上記該当項目があれば.....e					
		<input type="checkbox"/>		出来形の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	承諾図等が、設計図書を満足している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工図等が、設計図書を満足している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理方法を工夫している。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )					
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%~90%程度.....b</p> <p>評価値が60%~80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>							
		<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。</p>							
		<p>※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。</p>							

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-8

工事名:

[記入方法]:該当する項目の□にレ マークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	建築工事	品質が優れている。	品質管理が良好である。	品質が適切である。	品質がやや不適切である。	品質が不適切である。
			対象	評価	[評価対象項目]		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。 上記該当項目があれば.....e		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質確認記録の内容が、適切である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工の各段階における完了時の品質が適切である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	躯体工事における施工の品質が、良好である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
			<b>●判断基準</b> 評価値が90%程度以上.....a 評価値が80%～90%程度.....b 評価値が60%～80%程度.....c 評価値が60%程度未満.....d				
			※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。				
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             ① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。              ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。              ③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100              ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。           </div>				



契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-9

工事名:

[記入方法]: 該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	電気設備工事・ 受変電設備工事	品質が優れている。	品質が良好である。	品質が適切である。	品質がやや不適切である。	品質が不適切である。			
			対象	評価	[評価対象項目]					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。 上記該当項目があれば.....e					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質確認記録の内容が、適切である。					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機材及び施工の品質が、良好である。					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。					
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )					
			<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%~90%程度.....b</p> <p>評価値が60%~80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>							
			<p>※1. 目的物の品質の水準を評価すること。</p> <p>※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p>							
			<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。</p>							

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-10

工事名:

[記入方法]: 該当する項目の□にレ マークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	暖冷房衛生設備工事・機械設備工事	品質が優れている。	品質が良好である。	品質が適切である。	品質がやや不適切である。	品質が不適切である。
			対象	評価	[評価対象項目]		
			<input type="checkbox"/>		工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。 上記該当項目があれば……………e		
			<input type="checkbox"/>		品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば……………d		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質確認記録の内容が、適切である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が、適切である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機材及び施工の品質が、良好である。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。		
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		
			<b>●判断基準</b> 評価値が90%程度以上……………a 評価値が80%～90%程度……………b 評価値が60%～80%程度……………c 評価値が60%程度未満……………d				
			※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。 ※2. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。				
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             ① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。              ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。              ③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100              ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。           </div>				

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-11

工事名:

[記入方法]: 該当する項目の□にレマークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	解体工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	文書で改善指示を行った	改造請求を行った		
			対象	評価	[評価対象項目]				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。 上記該当項目があれば.....e				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当項目があれば.....d				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	産業廃棄物の処理が適切でかつ創意工夫がある。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	分別解体が適切でかつ創意工夫がある。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に施工調査に基づく作業方法・手順、仮設、騒音・振動・粉塵対策等が明記され、これにより管理されている。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に安全対策（仮設計画、安全衛生管理、近隣対策等）が明記され、これにより管理されている。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に産業廃棄物の処理、リサイクル計画が明記され、これにより管理されている。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付し適正に管理し、記入漏れがない。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	写真記録が的確に撮影され、適正に管理されている。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設リサイクル法に基づいて適正に処理している。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設副産物適正処理推進要綱に基づき委託契約がなされ、適正に処理している。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特別管理産業廃棄物(廃石綿、PCB含有廃棄物等)の処理・保管等が適正である。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	再生資源利用・促進計画書(実施書)が提出されている。(本センサス)				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	処理場所、処理数量(集積表共)、運搬距離、運搬経路が明確であり、書類・写真等で確認出来る。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	処理場所状況と処理場所が写真等で確認出来る。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適宜、下請業者の処理状況を確認している。				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )				
			<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%程度以上.....a</p> <p>評価値が80%～90%程度.....b</p> <p>評価値が60%～80%程度.....c</p> <p>評価値が60%程度未満.....d</p>					<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 × 100</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全てに該当してもc評価とする。</p>	

契約番号:

## 工事成績採点の考査項目別運用表(営繕)

別紙 5-12

工 事 名:

1/2ページ

[記入方法]:該当する項目の□にレ マークを記入する。

( 一般監督員 )

考査項目	細別	評価対象項目
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>■準備・後片づけ関係</p> <p><input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: )</p> <p>■施工関係</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み</p> <p><input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: )</p> <p>■品質関係</p> <p><input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: )</p> <p>■安全衛生関係</p> <p><input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: )</p>

	評価	<p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>■新技術活用</p> <p>「新技術活用」においては、以下の項目により複数の技術の評価を可能とするが、最大3点の加点とする。</p> <p>以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査表の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> (該当技術数: _____) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は3点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> (該当技術数: _____) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> (該当技術数: _____) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。 ※本項目は1点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> (該当技術数: _____) NETIS登録技術のうち、事後評価実施済み技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> (該当技術数: _____) NETIS登録技術のうち、事後評価実施済み技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は1点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> ぐんまの環境新技術等若しくは群馬県建設工事関連新技術等を技術提案、施工承認等で採用し施工した場合 ※本項目は3点の加点とする。</p> <p>※ ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事等における新技術活用システム」実施要領で定める「有用とされる技術」をいう。</p> <p>※ 複数の技術の評価にあたっては、活用した技術数に応じ複数の評価項目を選択することを可能とするが、最大3点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術数に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを評価の点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。</p> <p>■その他</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>	詳細評価内容欄
		<p>評点: _____ 点</p> <p>(最大7点)</p>	

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、3点で評価し、最大7点の加点評価とする。

※3. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、工事担当係長が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※4. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。

※5. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。